社会を明るくする運動
＝＝低年令の非行防止を＝＝

メッセージ
社会を明るくする運動
実施委員長　斉藤滋与史

ご承知のとうり病気、貧困、犯罪を社会の三大ガンと永い時代にわたつて言われてきました。このうち、病気と貧困は医学の進歩と社会保障制度の向上によつて、ある程度解決できるようになつてきました。しかし、犯罪はますます増加の一途をたどり、しかも青少年の犯罪が急激に増加している事実は、まことに重要事であります。幸い、当市は昭和三十一年から市民皆様に〝町ぐるみ運動〟としての、青少年保護育成の活動を続けてきていただいたので、相当の成果がみられ、関係各位、市民みなさんに感謝しております。本年は特に青少年の非行防止に運動の重点がおかれています。この七月から全国的に行なわれている「社会を明るくする運動」に市民皆様の特段のご協力をお願いいたします。

第十六回社会を明るくする運動が七月一日から全国いつせいに展開されています。

この運動は、すべての国民が犯罪の防止と、犯罪を犯したひとの更生保護に理解をふかめ、明るい社会をきずこうとするものです。

吉原市では「青少年の非行防止」「犯罪者、非行者の更生保護」を重点目標に掲げ、社会を明るくする運動実施委員会が中心となり、関係機関の協力でこの運動をおしすすめています。

◇青少年の非行防止

さいきんの青少年の犯罪の傾向は、①非行年令が低くなつた②女子の非行が多くなつた③非行が集団化した④中流家庭の少年の非行が多くなつたなどがあげられます。また罪種別にみると、窃盗がもつとも多く、次に傷害　恐喝、強姦、道路交通違反となつています。

その防止策としては、まず非行青少年の早期発見があげられます。とくに低年令層の非行の芽ばえは将来重大な結果を招くので、低年令非行少年の保護、指導をする。

また、家庭と学校との協力も大切なことです。家庭では正しい愛情と監督をし、少年を家庭にひきつける魅力ある家庭づくりをする。学校では生活指導、問題生徒の指導を徹底することが大切です

しかし、なんといつても青少年の健全育成は、明るい家庭づくりをすることが必要です。そこで市では「家庭の日」の普及をはかることにしました。各家庭では、親と子が楽しく話しあえる明るい家庭づくりをしてほしいものです。

◇犯罪者、非行者の更生保護

もとより、犯罪を防ぐことが大切ですが、罪を犯した非行青少年に、暖い愛の手をさしのべることも忘れてはならないことです。

そこで保護司による施設入所者への通信往訪、更生保護婦人会員、連合婦人会員による愛の慰問文と図書をおくる運動を行い、再犯防止を行うことになつています。

知らぬは親たちばかりなり

やめよう保安林の無断伐採
鈴川海岸

鈴川海岸の保安林は風をふせいだり、潮をふせぐためになくてはならないものです　ところが、最近この保安林内の松林が無断で伐採され、台風シーズンを前にその役目が果されなくなる危険があります。

同地区の松林は、区有林を含めて約四〇ヘクタールありますが、土地を借りたが道がないからと無断で伐採したり、せつかく植えた苗木を抜いてしまつたりするありさまです。

保安林は、風を防いだり潮を防ぐもの、土砂の流れるのを防ぐもの、なだれや落石をふせぐものなどわたしたちを災害からるためになくてはならないものです。

また、保安林は森林法で指定されていますので次のことを行なう場合は必ず正しい手続きをしてください。

◇立木を伐採したり、樹根を採掘したり、その他土地の形質を変える場合は知事の許可を受けなければなりません。無届で行なうと森林法で罰せられますので、必ず届け出をしてください。

◇許可を受けて伐採した場合でも、すぐに植栽をしなければなりません。

今月の納税
保険税　4期
固定資産税　2期
もうお済みですか…

おしらせ

発明とくふう展
すばらしいアイデイア募る

市と、市教育委員会、商工会議所では、第一回〝発明とくふう展〟を九月十六日から三日間、開催することになりました作品の募集は次のとうり

◇出品の区分は
一般の部、学生の部、企業の部

◇応募の資格は
市内に住んでいるひとまたは市内に通勤しているひと

◇対象は
①全国的にまだ知られていない発明、考案、意匠またはくふう作品の実物か模型。企業の部ではすでに商品化、実用化されたものでもよい
②一個の重量は一般の部と学生の部は四〇〇㌘容積は一八㎥、企業の部は一〇〇〇㌘で一八㎥以内のもの
③登録済みまたは出願中のものは差支えないが全国規模の催しで受賞した作品は除く

◇申込みは
吉原商工会議所内第一回発明とくふう展係、電②〇九五～六

◇申込み期限は
昭和四十一年九月五日

日本脳炎の予防接種
市衛生課では、日本脳炎の予防接種を次のように行ないますので、該当する方は必ず受けてください。

▽該当者
昭和三十八年四月一日から昭和三十九年四月一日まで生れたひとは二回接種。昭和三十八年三月三十一日以前に生れたひとは一回接種

▽会場と日時（　）内は二回目接種日
東小学校、橘幼稚園七月十一日（十八日）吉永支所、原田支所七月十二日（十九日）元吉原幼稚園鈴川公会堂七月十三日（二十日）大淵第一小、神戸小七月十四日（二十一日）今泉小、伝法小七月十五日（二十二日）曜幼稚園、体育館七月十六日（二十三日）
※時間はいずれも午後二時から三時まで

▽料金
一回一五〇円

統計図表コンクール
締切り9月10日

統計に対する市民一般の理解と認識を深め、統計思想を普及するため、市と教育委員会は第二回統計図表コンクールの作品を次のように募集しています。

◇資格
第一部　小学校の児童
第二部　中学校の生徒
第三部　高校の生徒
第四部　一般

◇課題
各部とも自由

◇送り先
市役所商工課（吉原市今泉三三ノ一）

◇締め切り
昭和四十一年九月十日

7月20日にお母さん教室
吉原市と静岡新聞社はおかあさん教室を次のように開きます。

▽日時―七月二十日。午後一時から

▽会場―市民会館第一集会室

▽講演―「健康な赤ちゃんを産むための妊婦」

▽講師―米山国彦

▽映画―「妊婦と栄養」「妊婦の生理」「お産の経過と摂生」

不用犬買上げ
7月27日に

衛生課では、第三回不用犬の買い上げを次のように行ないます。

◇七月二十七日

◇会場と時間
石坂作業所十時～十時二十分。大淵支所十時四十分～十一時。伝法保育園十一時二十分～十一時四十分。原田支所十三時十分～十三時三十分。吉永支所十三時五十分～十四時十分。須津支所十四時三十分～十四時五十分

係から
◇…当紙についてのご意見、ご希望をお寄せください。

◇…その際には住所、氏名、職業、年令をはつきりと書いてください

宛先は市長公室公報係

元吉原小学校に「わらじゆう文庫」ができました。

この文庫は、さる一月になくなつた影島重太郎さん（今井本町）の遺志で、家族の方が現金一〇万円を同校に寄贈。学校では図書が少く不自由していたので早速、少年少女文学全集、百科事典など二三〇冊を購入。影島さんの愛称をとり「わらじゆう文庫」としたものです。

木下校長は「この学校には本が少く、生徒一人に一冊の割り合いしかなかつた。読書教育を盛り上げるためには、もつと本が必要です」

同校PTAも木下校長の話を聞き、図書購入資金の募金を行なうとともに、献本運動を行ない、わらじゆう文庫をより立派なものにしようと力コブを入れています。

PTA役員の話「影島さんの遺志をつぎ、子どもたちのために献本運動を積極的に行ないたい」

元吉原小に〝わらじゆう文庫〟
影島さんの遺志でつくられたわらじゆう文庫

うれしいなプールができた
大淵一小

◇…大淵地区民がまちにまつたプールがこのほど完成、七月四日、盛大にプール開きが行なわれました。

◇…プールは大淵第一小学校庭内に、ことしの三月から建設されていたもので、タテ二五㍍、ヨコ一五㍍の七コースのもの、児童用の一二㍍四方の小プールの二つです。総工費は六八〇万円。

◇…プールの用水は、目下ボーリングしていますが、早急に間にあわないため、小笠原実男さん（中野町一）が今年中は水を提供してくれることになりました。

◇…本格的な水のシーズ　をむかえ、こどもたちは大喜び。生徒を代表して金森美彦君は「ぼくたちは、このプールでからだをきたえ立派なよいこになります」と喜ごを語りました。

◇…なお、神戸小学校にもタテ二五㍍、ヨコ一〇㍍、五コースのプールを建設しています

待望のプール開きに、大喜びのよい子たち